

まき網漁業 公表用実技試験問題（初級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着（6分）

ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

（使用機材） 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（4分）

①かえる又結び ②もやい結び

（使用機材） 長さ2m、中程度の太さのロープ数本

(2) 網針に網糸を巻く（2分）

現場で使用している網針に2mの網糸を巻く。

（使用機材） 通常使用する網針、2mの網糸

(3) 2枚の網地の縫合（10分）

網針と網糸を使い、網地2枚を20目縫合する。

（使用機材） 20目以上の網地、網針、網糸

3. 漁具・漁労機械の操作

※ (1)、(2) のどちらかを選択する。

(1) ワーピングエンドの操作（5分）

ワーピングエンドの操作方法に関する正誤2枚の写真を見て、正しい方法を選択する。

（使用機材） 操作方法を示した写真・・・大日本水産会が用意

(2) 水中集魚灯の操作（15分）

①水中集魚灯を水面直下まで下ろし、点灯。

②コードを操作し、降下。指定された水深まで水中集魚灯を降ろす。

③水面直下まで上昇させ、消灯。

④集魚灯を収納する。

（使用機材） 水中集魚灯、集魚灯の操作盤

4. 漁獲物の処理

(1) 漁獲物の選別（3分）

まき網漁業で獲れる魚3種類の写真20枚を見て、魚種ごとに選別する。

（使用機材） 上記漁獲物の写真・・・大日本水産会が用意

以上